

## 各集落にまつわるおもしろ学を紹介

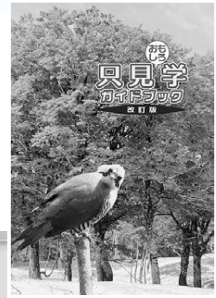
# 「只見おもしろ学」出張講座を開催

昨年12月・今年1月に「只見おもしろ学」の出張講座が八木沢集落と亀岡集落でそれぞれ開催され、町民の皆さんが参加しました。八木沢集落では「八十里越と八十里馬子唄に登場する「八木沢お兼」という女性は実在するのか？」を、亀岡集落では「平安時代に弘法大師(空海)が只見に来たという伝説は本当か？」などをテーマに講座が開かれました。

町教育委員会では、「只見おもしろ学」を中心に、お住まいの集落にまつわる話を掘り下げて講座を開催しています。希望される集落は、お申し込みください。

※上記のようなお話、また、講師としてお話しをしてくださる方を募集しています。該当・興味のある方はご連絡ください。

●只見町教育委員会 ☎0241-82-5320



▲八木沢集落で開催された出張講座



◀ボールを当てて、悪い鬼を退治！



▲みんなで記念撮影 (会場：保健福祉センター)

## かるがもクラブの節分イベント

# みんなで悪い鬼を退治！

2月7日、今年度最後となる「かるがもクラブ」のイベントが行われ、町内から14組の親子が参加しました。「かるがもクラブ」は、親子と地域の交流の場として定期的に開催されており、民生児童委員の皆さんにサポートしてもらいながら、各種行事やイベントを行っています。また、町の民生児童委員は昨年12月より新体制を迎えており、今回が初の「かるがもクラブ」となる委員の参加も見られました。

今回は節分イベントが行われ、「鬼は外、福は内」の掛け声で鬼を退治した後、お菓子や落花生などが配られました。子どもたちは、鬼を少しだけ怖がりながらも、元気にイベントを楽しんでいました。

## 明和保育所さくら組を対象に

# 子どもたちがスキーを体験

2月11日、明和自治振興会生涯体育部と明和振興センターによる「未就学児向けスキー体験教室」が明和保育所さくら組(年長)を対象に、南郷スキー場で開催されました。

同教室は、雪不足の影響で開催が2月にずれ込みましたが、7組の親子と町内からのボランティア講師5人が参加し、盛況となりました。子どもたちは短時間の中でも上達した姿を見せ、参加した皆さんは親子で楽しいひとときを過ごしました。



▲参加者とボランティア講師の皆さん

## とても元気な小川集落の女性たちが 「紅白玉」を作り、 朝日小学校に寄贈

2月6日、運動会の玉入れ競技で使用される紅白玉作りが小川集会所で行われ、集落の女性19人が参加しました。これは、子どもたちの健やかな成長に協力したいという皆さんの想いはもちろん、集落内でのふれあいを通じた生きがい・仲間づくりを目的に、有志によって企画されたものです。

集まった皆さんは、世間話などをして楽しみながら、手慣れた様子で次々と紅白玉を作り上げ、約2時間で100個（紅白各50個）を完成させました。

完成した紅白玉は、2月21日に朝日小学校に寄贈され、米畑校長より感謝の言葉が述べられました。

作業を分担し、紅白玉を作成



朝日小学校に寄贈



## ユニークなスキー場イベント

# 「かちかちソフト朝食大会」などを開催!



▲「かちかちソフト朝食大会」の様子  
皆さん良い表情です!

2月8～9日、只見スキー場で「かちかちソフト朝食大会」や「雪中宝ひろい」などのイベントが開催され、町内外からスキー場に来ていた皆さんが参加しました。今年は、記録的な暖冬の影響でリフト営業開始日が2月7日と大幅に遅れ、お正月イベントなどが例年通りの規模で実施できていなかったこともあり、雪まつり期間に合わせての開催となりました。

初開催の「かちかちソフト朝食大会」には、幅広い年代の皆さんが参加し、豪華景品獲得を目指して冷たいアイスの朝食に挑戦していました。

## 首都圏在住の親子が来町

# 布沢集落で冬の暮らしを体験

2月22～23日、旅いく「“特別豪雪地帯”冬の暮らし～かまくらづくり体験と雪ん子のお手伝い」が布沢集落で開催され、首都圏から4組20人の親子が参加しました。これは、子どもたちにより良質な体験を届け、健やかな育成につなげることを目的に、JTBが販売しているオリジナル体験商品の1つで、布沢集落は昨年引き続き、同ツアーの舞台に選ばれています。(ツアー企画：森林の分校ふざわ)

今年は、1日目にそり滑りやかんじき体験など雪を使った遊びを、2日目に雪かきや「火の用心」の習字、打ち豆などを行いました。ツアーを通じ、集落の魅力や文化を発信することに加え、町外の方々と集落の皆さんが交流する貴重な機会となりました。

積雪は少なかつたが、皆さんが雪を満喫



上手に書けました!

